

高校生の音楽 2

令和9年度 高等学校用教科書 音楽Ⅱ

27 教芸 (令和9教 内容解説資料)

コンセプト／特徴	2
新しい企画	4
歌唱／器楽	6
創作	7
西洋音楽の鑑賞	8
日本音楽史／日本の伝統音楽の鑑賞	9
世界の諸民族の音楽／ポピュラー音楽	10
音楽って何だろう？	11
二次元コードコンテンツ	12
掲載曲一覧	13
指導書・カトカトーン・教師用 WEB コンテンツ	14
検討の観点別に見た特色	15



新しく生まれ変わりました！

「楽譜を読もう」新設！

▶ P.4

読譜力を身に付けるために、12の小曲を掲載。機械的に練習するのではなく、音楽的感性を養いながら取り組める、完成度の高いものを取りそろえました。ピアノ伴奏音源もあります。

和音に着目して《白鳥の湖》と《春の祭典》を聴き比べよう

▶ P.4

「バレエ音楽」を用いて比較鑑賞ができる教材を掲載。異なる時代に作曲された2つの音楽を、和音に着目し、旋律との関係やリズムに注目しながら聴き比べる体験を通して、実感を伴った鑑賞活動を行うことができます。

ギター×創作で限られた授業時数を有効活用

▶ P.5

ギター教材《Stand by Me》の学習と合わせて、ストローク奏法とアルペジオ奏法を習得しながら、コードを用いた伴奏づくりに取り組みます。器楽と創作を横断した学習指導が可能です。

学びが深まる歌唱教材を多数掲載！

▶ P.5

この教科書のために書き下ろした、同声三部合唱曲《シャボン玉》をはじめ、学びが深まる教材性の高い歌唱教材を多数掲載。イタリア古典歌曲の定番《Sebben, crudele》を教科書で初めて掲載。

「ギターで名曲を弾こう」新設！

▶ P.6

往年の名曲から、印象的な部分を抜粋して掲載。全曲演奏するのが難しい生徒でも、小さな達成感を積み重ねながら、ギターに親しみをもてるよう配慮しました。

箏、篠笛、三味線、三線の器楽教材を掲載！

▶ P.6

どの楽器も、すでに旋律を知っていて音を鳴らしながら探り弾きができる曲、楽器の魅力を味わえるやや難易度の高い曲を掲載。楽器に初めて触れる生徒でも、無理なく取り組めるようにしました。

創作「音楽家の仕事を体験しよう」新設！

▶ P.7

依頼文をもとに、音楽家になったつもりで創作に取り組みます。「音楽を選ぼう」「サウンド・シグナルをつくろう」「循環コードを使って音楽をつくろう」の3教材からスモール・ステップで学習を進められる構成になっています。

西洋音楽の鑑賞教材が充実！

▶ P.8

絵画から視覚的にアプローチする気軽に取り組めるものから、《月光》を用いて詳細に分析するようしっかり腰を据えて取り組むものまで、実態に応じて選択できる教材を用意しました。

声明、平家、地歌、義太夫節を体験！実感を伴う鑑賞学習

▶ P.9

実際に声を出す活動を通して、各種目の特徴を感じ取った後に、それを鑑賞する際の手がかりとして聴き深めることで、実感を伴いながら各種目の音楽の特徴を学ぶことができます。

世界の諸民族の音楽が充実！

▶ P.10

「世界のさまざまな音楽(21種)」「踊りと音楽(7種)」「音楽旅行記(カメルーン)」など、多様なアプローチで世界中の多彩な音楽を掲載しました。

二次元コードコンテンツが充実！

▶ P.12

原語歌詞の朗読・リズム読み、ピアノ伴奏はもちろん、器楽教材の範奏動画、世界の諸民族の音楽の動画資料、日本音楽の手本動画など、さまざまなコンテンツを充実させました。

教師用 WEB コンテンツを新設！

▶ P.14

各教材のワークシートやテスト、参考動画・音源を集めたプレイリストへのリンクなど、学習を支援するコンテンツを用意しました。ウェブアプリケーション「カトカトーン」で使えるファイルもダウンロードできます。

『高校生の音楽』は、
「人生を豊かにする教科書」であることを
コンセプトに編集しています。

- 他者と声を合わせて歌う
- よりよい演奏をするために試行錯誤する
- 音楽家になったつもりで要望に合わせて作品をつくる
- 一つの作品を深く味わう
- 世界のさまざまな音楽のあり方に触れる

これらの活動を通して
音楽の多様な価値を見いだすことで、
この教科書に出会った人それぞれの人生が、
少しでも豊かになるよう工夫しています。

特徴
1

教材性の高い定番曲を厳選

幅広いジャンルから教材性の高い定番曲を厳選して多数掲載しています。

特徴
2

各教材に学びのヒントを掲載

さまざまな視点から一つの作品にアプローチできるように、各教材に学びのヒントを掲載しています。

例：《糸》

- 斉唱と合唱の響きの違いを感じ取り、それぞれの部分にふさわしい表現を工夫して歌おう。
- メロディーとコードの関係を理解して、それがどのような効果をもたらしているか考えて話し合い、表現を工夫しよう。
- 伴奏のリズムを工夫しながら、コード表 ▶P.60 を参考にしてピアノやギターで弾き歌いをしよう。

(教科書 P.8)

特徴
3

スモール・ステップを意識

小さな達成感を積み重ねられるよう、スモール・ステップを意識した構成にしています。

例：箏

STEP① 音を出すことに慣れる

STEP② なじみのある曲で弾き歌いをする

巾	巾	糸
く	つ	しら
一	三	べ
〇	〇	十
四	為	
五	斗	
六	十	
七	九	

(教科書 P.78)

茶摘み

● 曲の音色を味わいながら、弾き歌いを楽しもう。

乃木謙子(一も二もいかに、一も五も得意に弾きまわす)

(教科書 P.78)

STEP③

さまざまな奏法に触れる

虫の声

● 第1を演奏し、さまざまな虫の声を演奏を楽しもう。
● 第1と第2に分かれて合奏し、音の重なり合う響きを味わおう。

乃木謙子(一も二もいかに、一も五も一オクターブ高く弾きまわす)

(教科書 P.79)

特徴
4

音楽の魅力や不思議に迫る「音楽って何だろう？」

音楽そのものの魅力や不思議に、さまざまな視点から迫るシリーズをさらに充実させました。

世界に耳を傾けよう サウンドスケープ 音楽って何だろう?

(教科書 P.6)

音楽って何だろう? (人間と音楽の多様な関わり)

社会へのメッセージ・ソング

We Shall Overcome (原曲:オズボーン)

Get Up, Stand Up (原曲:ボブ・ディラン)

(教科書 P.88-89)

特徴
5

二次元コードコンテンツの充実

ピアノ伴奏、原語歌詞の朗読やリズム読み、器楽教材の範奏動画をはじめ、授業に役立つコンテンツをさらに充実させました。

原語歌詞の朗読



三味線の範奏動画



音楽旅行記の鑑賞動画



『高校生の音楽』は、新しく生まれ変わりました!

1 「楽譜を読む」新設!

読譜力を身に付けるために、12の小曲を掲載しました。
機械的に練習するのではなく、音楽的感性を養いながら取り組める、完成度の高いものを取りそろえました。
それぞれ拍子、速度、調、強弱、曲調などが異なるため、表現を工夫しながら読譜力を身に付けることができます。

小・中学校で既習の歌唱教材は
読譜練習用の教材として掲載

実際の曲で楽譜を読む練習をしよう
ピアノ伴奏に合わせ、P.16~17の楽譜で以下の手順に従って練習しよう。

- ① 楽譜のリズムを手拍子で行おう。
- ② 楽譜を付けて「ドレミ」でリズム読みをしよう。
- ③ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ④ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ⑤ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ⑥ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ⑦ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ⑧ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。

待ちぼうけ
Allegretto-Moderato 4/4
1946年に日本の作曲家として活躍していた日本人作曲家の代表曲として、戦中時代の音楽「待合」をもとに作られた。

(教科書 P.16)

楽譜を読む ピアノ伴奏に合わせ、楽譜の楽譜で以下の手順に従って練習しよう。

- ① 楽譜のリズムを手拍子で行おう。
- ② 楽譜を付けて「ドレミ」でリズム読みをしよう。
- ③ 楽譜を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ④ [A] [B] [A] [B] など、さまざまな音階で歌おう。
- ⑤ 音楽用語や記号に注意して歌おう。
- ⑥ 好きな楽器で楽譜を演奏しよう。

Moderato
Andante
Andante
Andante
Andante

ピアノ伴奏

豊富な表現を促すピアノ伴奏音源を収録

(教科書 P.14)

2 和音に着目して《白鳥の湖》と《春の祭典》を聴き比べよう

「バレエ音楽」を用いて比較鑑賞ができる教材を掲載しました。
異なる時代に作曲された2つの音楽を、和音に着目し、旋律との関係やリズムに注目しながら聴き比べる体験を通して、実感を伴った鑑賞活動を行うことができます。

《白鳥の湖》と《春の祭典》を鑑賞し、バレエ音楽の魅力味わおう
バレエは、音楽と踊りによる総合芸術である。ルネサンス期にイタリアの喜劇で流行した舞踏を起源とし、その後、フランスやロシアを中心に発展した。ここでは、世界の異なる2つのバレエ音楽を鑑賞し、それぞれの魅力を味わおう。

バレエ音楽《白鳥の湖》 1877年作曲
エドワード・マウス、舞臺の中心で白鳥の湖に魅了されてしまった王子キキョウとの恋の物語。現劇や舞臺音楽を兼ねるバレエ音楽。バレエ音楽の中心の一つである。音楽は、さまざまな調子が付けられているが、1895年のプロシヤとロシアによる合併で上達されることが多い。

バレエ音楽《春の祭典》 1913年作曲
舞臺は、モリス・ラヴェルが作曲したバレエ音楽の中心の一つ。人々の心を魅了し、舞臺の中心を飾り、やがて一人の女性の登場として幕切れ。舞臺の中心を飾り、舞臺の中心を飾る。音楽は、さまざまな調子が付けられているが、1895年のプロシヤとロシアによる合併で上達されることが多い。

① キーボードなどで音を確認しながら、和音と旋律の関係を理解しよう。
第1部から《春の祭典》の踊りの振り
② キーボードなどで音を確認しながら、和音と旋律の関係を理解しよう。
③ リズムを手拍子で打ち、その特徴を感じよう。
④ リズムを手拍子で打ち、その特徴を感じよう。

(教科書 P.112-113)

キーボードなどを用いて和音の特徴を確認する活動

手拍子でリズムの特徴を確認する活動

3 ギター×創作で限られた授業時数を有効活用

ギター教材《Stand by Me》の学習と合わせて、ストローク奏法とアルペジオ奏法を習得しながら、コードを用いた伴奏づくりに取り組みます。

構成をしっかりと検討しながら学習を進めることも、即興的に演奏に取り組むこともでき、生徒の実態に応じて柔軟に学習を進められます。

器楽と創作の活動を横断的に構成できるため、限られた授業時数でも相乗効果が生まれ、学びが深まります！

《Stand by Me》を弾き歌いの教材として新設！

- ▼この一曲を用いたさまざまな学習展開例
- 循環コードを用いた伴奏で弾き歌い
- 創作教材として伴奏をアレンジしながら弾き歌い
- ベースラインを加えてアンサンブル

Stand by Me
4/4 104-120

Sample

Sample

Sample

(教科書 P.63)

ギター伴奏をアレンジして雰囲気の違いを楽しもう

アレンジとは、原曲のメロディーやコード進行をある程度生かしたまま、さまざまな工夫を凝らして雰囲気をええたり、原曲の新しい魅力を引き出したりすることである。ここでは、右ページの《Stand by Me》のギター伴奏をそのままにアレンジして、雰囲気の違いを楽しもう。023 コーサ

ストローク

左手でコードを押さえ、右手で弦をかき鳴らしてリズムを刻む奏法。

アルペジオ

左手で押さえたコードの音を、右手で分断させて弾く奏法。

曲の展開に合わせて伴奏を変化させよう。

(教科書 P.62)

4 学びが深まる歌唱教材！童謡《シャボン玉》を同声三部合唱に編曲！

この教科書のために書き下ろした、同声三部合唱曲《シャボン玉》を掲載。広く親しまれている童謡を、春畑セロリが編曲したもので、場面ごとに音楽表現を工夫しながら学習を進めることができます。

各パートの掛け合いのおもしろさやハーモニーの美しさ、曲想の変化を味わいながら歌唱表現を深めることのできる楽曲です。

その他の歌唱教材も、幅広いジャンルから教材性の高い楽曲を厳選して掲載しています。

イタリア古典歌曲の定番
《Sebben, crudele》を教科書で初めて掲載！

Sebben, crudele (たとえ、残酷な人よ) 1701年につくられた歌劇『セッペン・クルデーレ』の序曲である。

作曲者不明/A. カルデーラ 作曲

Allegretto grazioso

Seb - ben, cru - de - le,
Se - ben, cru - de - le,
Se - ben, cru - de - le,
Se - ben, cru - de - le.

(教科書 P.32)



シャボン玉

編曲は1923年に発表された童謡。1970年代、1980年代に編曲された。

作曲者不明/阿部洋平 作曲 春畑セロリ 編曲

Sample

Sample

(教科書 P.48)

歌唱

さまざまなジャンルから教材性の高い定番曲を厳選。外国語の歌については、多様な実態に対応できるよう、スモール・ステップを意識し、民謡や童謡などから本格的な歌曲まで難易度の異なる多数の教材を掲載しています。

日本語の歌

ポピュラー・ソング

- 《糸》
- 《何度でも》
- 《空に星が綺麗》
- 《風をあつめて》

合唱曲

- 《夏は来ぬ》 小山作之助
- 《シャボン玉》 中山晋平
- 《いざ起て戦人よ》 J. マクグラナハン



歌曲

- 《待ちぼうけ》 山田耕筰
- 《荒城の月》 滝 廉太郎
- 《からたちの花》 山田耕筰
- 《かっぱ》 三善 晃
- 《浜辺の歌》 成田為三
- 《椰子の実》 大中寅二
- 《いぬ》 中田喜直
- 《明日ハ晴レカナ、曇リカナ》 武満 徹

小・中学校で既習の歌唱教材は読譜練習用の教材として掲載

英語の歌

- 《We Shall Overcome》
- 《Amazing Grace》
- 《Moon River》 H. マンシーニ
- 《Fly Me to the Moon》 B. ハワード
- 《California Dreamin'》 J. フィリップス、M. フィリップス

イタリア語の歌

- 《Nel cor più non mi sento》 G. パイジエッロ
- 《Sebben, crudele》 A. カルダエーラ
- 《Piacere d'amore》 J-P-G. マルティエーニ

ドイツ語の歌

- 《Der Abendstern》 R. シューマン
- 《Frühlingsbotschaft》 R. シューマン
- 《Ich liebe dich》 E. グリーグ

フランス語の歌

- 《Les feuilles mortes》 (枯葉) J. コズマ
- 《Lydia》 G. フォーレ

器楽

さまざまな楽器を扱い、教材性の高い定番曲を厳選して掲載。

ギター

- 《Happy Birthday to You》 P.S. ヒル、M.J. ヒル
- 《Hedwig's Theme》 (ヘドウィグのテーマ) J. ウィリアムズ
- 《Andantino》 F. カルリ
- 《Stand by Me》 B.E. キング、J. リーバー、M. ストローラー

手拍子

- 《クラッピング・カルテット第2番》 長谷部匡俊

リコーダー

- 《Down by the Salley Gardens》 アイルランド民謡
- 《ピタゴラスイッチ オープニングテーマ》 栗原正己

合奏

- 《Take Five》 P. デズモンド
- 《とげとげタルめいろ》 D. ワイズ

箏

- 《糸しらべ》
- 《茶摘み》
- 《虫の声》

篠笛

- 《かごめ かごめ》
- 《秋の宵》

三味線

- 《ほたるこい》
- 《通りゃんせ》

三線

- 《島唄》
- 《花～すべての人の心に花を～》

ギターで名曲を弾こう



(教科書 P.58)

往年の名曲から、印象的な部分を抜粋して掲載

▼掲載曲

- 《Smoke on the Water》 《Johnny B. Goode》
- 《Every Breath You Take》 《Tears in Heaven》
- 《Blackbird》 《夜空ノムコウ》

創作

依頼文をもとに、音楽家になったつもりで創作に取り組む課題を掲載しました。知識や技能を必要としない課題から始めるので、スモール・ステップで学習を進めることができます。

音楽家の仕事を体験しよう

既存の音楽の中から依頼内容にふさわしい音楽を選ぶ

音楽を選ぶ

- 依頼文を読んでその内容を理解し、どのような音楽がふさわしいか考えよう。
- CDやインターネットなどを活用して、要望に合った音楽を選び、下の例を参考にその推薦文を書こう。

依頼文

歯科医院の待合室で流す音楽を探しています。診察を待っている患者さんを安心させるような音楽を希望します。

推薦文

【例1】J.S. バッハ作曲の《無伴奏チェロ組曲第1番》をお薦めします。チェロの柔らかい音色が不安を和らげてくれます。さまざまな性格の曲が組み合わされているので、退屈することはありません。

推薦文

【例2】「波の音とカモメの鳴き声」はいかがですか。ゆったりと寄せては返す波の音と、ときおり聞こえてくるカモメの鳴き声が心を落ち着かせ、そこが歯科医院であるということをお忘れさせてくれます。

推薦文

【例3】中南米で生まれた音楽ジャンル「ボサ・ノヴァ」の曲がよいと思います。ボサ・ノヴァ特有の心地よいリズムと、声を強らずにささやくような歌声が、気持ちを軽くしてくれます。

音楽的な感性を働かせ、要望に合った音楽を選びます。知識や技能に頼らなくても、誰もが取り組むことのできる課題です。

(教科書 P.72)

短い音楽をつくる

サウンド・シグナルをつくろう

音による合図やメッセージを伝えるための短い音楽を「サウンド・シグナル」と呼ぶ。サウンド・シグナルには、短時間で強く印象に残るよう、さまざまな工夫がなされている。

- 依頼文を読んでその内容を理解し、次の工夫のヒントを参考に、どのようなサウンド・シグナルがふさわしいか考えよう。
 - 拍子、速度、リズムを工夫する
 - 音域を工夫する
 - 音階を工夫する
 - 楽器やさまざまな音楽材を用いる
 - 内容を伝える言葉にメロディーを付ける
- つくったサウンド・シグナルを五線に記し、工夫した点に触れながらPR文を書こう。

依頼文

レモン味の炭酸飲料「あわあわレモン」のサウンド・シグナルをつくってください。爽やかなイメージで、老若男女さまざまなターゲットの印象に残るものをお願いします。

【例1】

ピアノ

あわあわレモン

PR文 「モン」を1音にまとめ、言葉の抑揚に合わせたメロディーを付けました。最後は、ピアノの高音域で Cadd9 のコードをアルペジオで鳴らし、爽やかな印象を残します。

【例2】

ブシュ!

あわあわレモンで さわやか

PR文 印象に残るサウンド・シグナルになるよう沖縄音階を使用しました。跳ねる感じのリズムで楽しい雰囲気を出し、最後は炭酸飲料の容器を開けたときの音楽材を加えました。

(教科書 P.73)

循環コードを使って一曲仕上げる

循環コードを使って音楽をつくろう


特定のパターンを繰り返すコード進行を「循環コード」と呼ぶ。循環コードを使うことにより音楽に一貫性が生まれ、聴く人に安心感や心地よさを感じさせることができる。

- 下の依頼文の中から1つ選ばよう。

依頼文 A → **作例 ①**

高校生3人で、自分たちの住む町の魅力を伝えるラジオ番組を始めます。3人で会話をするとき流すBGMをつくってほしいです。次のイメージでお願いします。

 - 会話の邪魔にならないように
 - おしゃれなイメージ
 - うさぎさす感じも少し欲しい



作曲する際のヒントを、スモール・ステップを意識して提示しています。

その他の創作

ギター伴奏をアレンジして雰囲気の違いを楽しもう (教科書 P.62)

西洋音楽の鑑賞

気軽に取り組めるものから、しっかり腰を据えて取り組むものまで、実態に応じて選択できる教材を用意しました。
各題材を見開きページにまとめ、コンパクトでありながら充実した紙面にしました。

視覚的なアプローチから鑑賞する

絵画から着想を得た音楽作品を鑑賞しよう

音楽と絵画は、素材や表現方法の点で近い要素をもち、画家は音楽から着想を得て創作することも多い。ここでは、絵画を味わいながら、その絵画から着想を得たとされる音楽作品を鑑賞しよう。

- 5つの絵画から1つを選び、その絵画を味わいながら、自分だったらそれをどのような音楽にするか考えよう。
- 選んだ絵画から着想を得たとされる音楽作品を聴こう。
- 絵画から感じ取ったことと関連付けながら、音楽作品を感じた印象や捉えた音楽的特徴などを踏まえて、感想を書こう。

絵画 『卵の殻をつけたひなのりのバレエ』
V. ガルトマン 画 (19世紀中葉)

音楽作品 ピアノ組曲《原質会の絵》から
第5曲《卵の殻をつけたひなのりのバレエ》
M. ムンクグスキー 作曲 (1874)

絵画を見たときは、ひなのりが不器用によりちよちよ苦しむイメージが、自分が音楽にするなら、滑稽は避け、もっとかしこく上品なイメージで、ムンクグスキーの音楽を聴くと、高い音域で響く感じが味わえる感じで、不器用ではあるけれど、驚くようにせわしなく夢遊しているような印象を受け、そんなふうにならなければ、この音楽を聴く価値があるとあらためられた。

絵画 『舟郎』
A. ベックリン 画 (1887)

音楽作品 『13の前奏曲集』から第10番 口短調
S. ヲフマン作曲 (1910)

絵画 『瀛壖三十六景』から『神楽川沖浪濤』
新橋五郎 画 (1831年)

音楽作品 交響詩《海》
C. ドビュッシー 作曲 (1903-05)

音楽作品 ピアノ組曲《鏡》から第3曲《海上の小舟》
M. ラヴェル 作曲 (1905)

絵画 『星月夜』
V. ヴンゴ 画 (1889)

音楽作品 《音色、空間、運動》
H. デュティユー 作曲 (1979)

絵画 『閉じた眼』
O. ルドン 画 (1890)

音楽作品 『閉じた眼』
武満 徹 作曲 (1979)

絵画 『忘れっぽい天使』
P. グレー 画 (1939)

音楽作品 交響曲第6番
《鳥と天使たち》から
第2楽章
《忘れっぽい天使たち》
古松 隆 作曲 (2013)

音楽作品 『忘れっぽい天使』
中村佳穂 作曲・作詞 (2018)

絵画のタイトル _____

音楽作品のタイトル _____

感想 _____

(教科書 P.110-111)

作品の時代背景を切り口に鑑賞する

作品に映し出された時代背景を理解し、モーツァルトの3つのオペラを深く味わおう

芸術作品には、作品の生まれた時代が映し出されている。18世紀後半のヨーロッパでは、絶対王政や封建的社會制度に対する批判が高まり、社会が大きく変わろうとしていた。ここでは、当時のヨーロッパに大きな影響を与えたフランス革命の流れを理解し、この時代に生まれたイタリア出身の作曲家グ・ボンテ、オーストリア出身の作曲家モーツァルトによる3つのオペラを鑑賞しよう。



モーツァルト
(1756 - 1791)



グ・ボンテ
(1749 - 1838)

- フランス革命の流れを理解しよう。

ルイ16世による絶対王政は深刻な財政赤字に陥っていた。聖職者や貴族が土地を所有し、農民などの特権をもつ一方、重税に苦しむ平民は不満を募らせていた。

旧来の権威や制度を批判し、人間の理性によって社会を改革すべきとする啓蒙思想が広まる中、1789年7月、フランス各地で平民による暴動が起きた。

1789年8月8日の「人権宣言」に規定された個人の自由、法の下の平等、財産権などによって身分制社会が全面的に否定され、新しい市民社会の輪郭が描かれた。

(教科書 P.106)

音楽の要素を切り口に鑑賞する

ベートーヴェンのピアノ・ソナタ第14番《月光》を鑑賞しよう

ピアノ・ソナタ第14番《月光》は、1801年に作曲された。この曲は、ベートーヴェンが伝統的な作曲法を土台に、新しい表現を求めて革新的な試みを行っていた時期の作品である。彼が各楽章に施したさまざまな工夫を理解しながら、作品の魅力味わおう。



ベートーヴェン
(1770 - 1827)

第1楽章

主旋律、旋律的な低音、そしてこの2つの間を埋める3連符の分散和音でつくられている。

Adagio sostenuto
Solo e senza accompagnamento del flauto e senza violini

曲全体を通してとももに繊細に、消音装置を使わずに演奏しなげばならない



消音装置を使わずに、消音装置を使わずに

(教科書 P.108)

ジャンルを切り口に比較鑑賞する

《白鳥の湖》と《春の祭典》を鑑賞し、バレエ音楽の魅力味わおう

バレエは、音楽と踊りによる舞台芸術である。ルネサンス期にイタリアの宮廷で流行した舞踏を起源とし、その後、フランスやロシアを中心に発展した。ここでは、性格の異なる2つのバレエ音楽を鑑賞し、それぞれの魅力を味わおう。

バレエ音楽《白鳥の湖》 1877年初演

王子ジークフリートと、悪魔の呪いで白鳥の姿に変えられてしまった王女オデットとの恋の物語。劇中や挿入曲を重んじるクラシック・バレエを代表する作品の一つである。初演以来、さまざまな振り付けられているが、1895年のプティパとイワノフによる振り付けで上演されることが多い。



チャイコフスキー
ロシア
(1840 - 1918)

バレエ《白鳥の湖》(東京シテイルバレエ団)

(教科書 P.112)

旋律を切り口に鑑賞する

《怒りの日》の旋律を覚え、その旋律が引用されたさまざまな作品の魅力味わおう

西洋では、死や死への不安をテーマにした音楽作品にしばしばグレゴリオ聖歌《怒りの日》の旋律が引用されてきた。ここでは《怒りの日》の冒頭部分を取って覚え、その旋律が引用されたさまざまな作品を聴いて、作曲家たちの工夫を感じ取ろう。

【最後の審判】
(ミケランジェロ、1536 - 41年初作)



- グレゴリオ聖歌《怒りの日》を歌おう。

グレゴリオ聖歌は、中世の時代からローマ・カトリック教会においてラテン語で斉唱されていた単旋律の聖歌である。《怒りの日》の歌詞には、世界最後の日にキリストが再臨し、全ての死者たちを過去の通ちとともによみがえらせて、天国へ行く者と地獄へ行く者とに分ける「最後の審判」の様子が描かれている。

グレゴリオ聖歌《怒りの日》 音階



(教科書 P.114)

8

世界の諸民族の音楽／ポピュラー音楽

世界の諸民族の音楽では、さまざまな視点から世界の音楽の多様性に触れることができるページを用意しました。また、ポピュラー音楽では、社会の出来事や技術の発展と音楽との関わりに着目して、見開きページにまとめました。

音楽の多様性を視覚的にも味わえる紙面構成

86

世界のさまざまな音楽

世界には、現在広く親しまれている西洋音楽の胎子や音階に当てはまらない音楽、体の動きと分ちがたく結び付いた音楽、地声・鼻声・息の混ざった声を用いる音楽など、さまざまな音楽が存在する。それぞれの音楽においてどのようなことが大切にされているのか、その背景にはどのような文化があるのかを探索し、その深く豊かな世界への一歩を踏み出そう。

①アイルランド音楽 (アイルランド)

ケルト音楽の一つで、フォドル (フイデル) やアイルランドウイリアム (ウィンドインフラス) などさまざまな楽器が用いられる。基本的にユニゾンで、主に踊りの音楽を演奏する。

②カンテレ (フィンランド)

民族音楽「カレワラ」にも登場する国民的楽器で、基本は単音階で演奏されている。演奏する際の歌や打楽器はさまざまで、民間から芸術音楽まで幅広く用いられる。

③オールドタイム (メソポタミア)

「良い歌」を意味し、自由なリズムでピアノのような強弱や音程変化が少なく、単純な旋律または和音「レリンドル (両脚踏)」や「シン」などの音階で演奏される。

④琵琶 (中国)

古くは上流階級の娯楽として愛された4弦の楽器。日本の琵琶やウクレレ、リュートと高い関係をもつ。ただしフレットがなく、現代はフレットがつけられ、現代の演奏で演奏される。

⑤ハンソリ (朝鮮半島)

踊り手は、扇子や手巾に飾りや手振りを見ながら、歌とせりふを交えて一人で歌や舞を演じ、物語を伝える。音楽は太鼓「アグ」が用いられ、独特のリズムで演奏される。

⑥バラライカ (ロシア)

三向の音階を持ち、3拍の拍子で演奏される。木製の楽器。農村部で歌や踊りの伴奏として使われたが、コンサートホールにも演奏し、さまざまな楽器での演奏が行われるようになった。

⑦ツインパノム (ハンガリーなど)

フェルトを巻いた2本の棒で打って音を鳴らす。かつてヨーロッパを中心に活躍したロマ楽団の演奏で広く知られるようになった。近年はピアノやギターと組み、音楽が広がった。

⑧スティールパノム (トリニダード・トバゴ)

ドラムをベースに笛で作った音階で演奏される。ドラムに加えて、ギターの伴奏で演奏される。イギリスの支配下で多くの演奏者が出た。イギリスの音楽と、20世紀中頃に輸入されたジャズ音楽が融合した。

⑨カポエイラ (ブラジル)

黒人兄弟が創始した格闘技、歌や音楽、打楽器などの演奏を行う。格闘技の練習を兼ねて行われた。踊り手は、格闘技の練習を兼ねて行われた。踊り手は、格闘技の練習を兼ねて行われた。

87

(教科書 P.86-87)

「踊り」をテーマに紹介

踊りと音楽

音楽に合わせて踊る、踊りに合わせて演奏する。演奏者が音楽を奏でつづる、踊りから生み出される音が音楽の一部になるなど、踊りと音楽はさまざまな形で結び付いている。踊りと音楽が一体化することで生まれる力は、祈り、祖先崇拜、娯楽など多様な機能を果たしている。

サムルノリ (韓国)

五穀豊饒の祈願などを目的に各地の農村で行われる。韓半島のリズムを融合した舞台音楽。「サムル」とは韓国古来の4種の打楽器を指す。(パンクック) と呼ばれる舞は、長い紐を結び付けた棒のついた棒子「サムン」を振り回して、体の上下・自転運動によってリズムを出して踊りながら演奏する。

サンバ (ブラジル)

アフリカから伝来して変化した黒人の音楽として生まれた踊りと音楽に、ポルトガルの文化が融合して生まれた。地方から都市にもたらされてカーニバルのサンバが発展し、やがてブラジルを代表する文化となった。「スル」(タンポリン)、「インディロ」などの打楽器や弦楽器「カヴァキニョ」が用いられる。

パウワウの踊り (アメリカ合衆国)

「パウワウ」はアメリカ先住民が踊りながら、踊りの多くは、部族の物語を次世代に伝えるためのものである。伝統的には部族内でのみ行われていたが、現在は複数の部族が演奏する。

盆踊り (日本)

全国各地で時期の異なる踊りであり、やぐらの踊りや盆踊りなど踊るものが多い。各地域に伝わる歴史や、大正時代以降につくられた「新盆踊り」など、用いられる音楽は多様である。

(教科書 P.88)

暮らしの中にある音楽文化を旅行記にして紹介

1日

何種類もの予防接種を終えて準備は万端。パリを經由してカメルーンの首都ヤウンデまでは約20時間の旅の。パリの空港で、カメルーンの男性が話しかけてきた。彼はワッパで、名前はJOVI。ピックアップの車で乗り上がり、静かになって通話機を交換した。

カメルーンまでの道のり

ヤウンデの風景

ヤウンデの風景

2-4日

バスやバイクタクシーを乗りながらマラケシュへ行くのは、思った以上に困難だった。男性の運転は驚く。バスはどくどく揺れる。なかまにはまって乗客が全員揺られ、男性がバスを揺らしてやめと投げ出す、ということが何度もあった。2日半かけてようやくマラケシュにたどり着いたときには、全身が汗と泥まみれになっていた。

マラケシュの人々にバカンスの音楽が大好きなことであった。このアフリカ音楽で伝えよう、フアンジャキという男性がバカンスに訳してくれ、それを聞いた村の人々から即興の演奏で歓迎された。村にはガスも水道も電気がなかった。

買ったブラジル

馬車

(教科書 P.90)

「社会の出来事と音楽に関わる技術の発展」を軸に、ポピュラー音楽の流れを解説。

116

ポピュラー音楽の流れ

19世紀末以降、技術の発展に伴う新たな楽器の登場や、録音技術の発達などによって、新しいスタイルのポピュラー音楽が次々と生み出されてきた。ここでは、ポピュラー音楽のサウンドや、作品の楽しみ方に大きく影響を与えた出来事に注目しながら、ポピュラー音楽の流れを理解しよう。

ポピュラー音楽のルーツ

18世紀後半以降、奴隷としてアメリカ大陸に運ばれた黒人たちが、遊楽な環境からの脱却や家世への希望を歌にしたものを「黒人音楽」という。シンボレーションの多用、ソロとコーラスによる「コール・アンド・レスポンス」などが特徴で、その後のポピュラー音楽において、さまざまなジャンルのルーツとなった。

黒人の「スウィング・ジュビリー・シンガーズ」1871年、フリスコ大学の音楽家を目的に結成され、黒人音楽を中心に演奏し続けた。その活動は現在も学生に引き継がれている。

(Swing, Low, Sweet Chariot) (黒人音楽) 1909

エレクトリック・ギターの登場

1930年代、電気で音を増幅させたギターが普及した。1950年代後半以降、ロック・バンドの爆発的な人気とともに、バンドの中心楽器として世界中に普及し、さまざまな音楽のジャンルに大きな影響を与えた。

ジミ・ヘンドリックス (1942 - 1970) エレクトリック・ギターの実験的可能性を大層に広げた。

(Purple Haze) (J.ヘンドリックス 作詞・作曲) 1967

多重録音技術の発達

1950年代後半以降のテープレコーダーの普及に伴い、録音された音源に別の音を重ねる技術が発達し、より複雑で豊かなサウンドをつくるできるようになった。また、編集や修正が可能になり、音楽制作の可能性が広がった。

ロック・バンド「クワイーン」高音域による多重録音を取り入れた革新的な作品を多く発表した。

(Bohemian Rhapsody) (F.マーキュリー 作詞・作曲) 1975

歌声合成技術の開発

2000年代には、実際の人の声をもとにして機械的に歌声をつく出す歌声合成ソフトウェアが開発され、音楽制作のハードルはますます下がった。多くのアマチュア作曲家がインターネットで作品を発表し、そこからヒット曲が生まれるなど、音楽シーンに多大な影響を与えた。

初音ミク 歌声合成技術の象徴的なキャラクター。

(千年戦記 feat.初音ミク) (P.うさぎ 作詞) 2011

1850

● アメリカ南北戦争 (1861 - 1865)

● 第一次世界大戦 (1914 - 1918)

● 第二次世界大戦 (1939 - 1945)

1960

● ベトナム戦争 (1960 - 1975)

● 人類初の月面着陸 (1969)

● アナログ・シンセサイザーの普及

1970

● イラン・イラク戦争 (1980 - 1988)

● ベルリンの壁崩壊 (1989)

● CDプレイヤー発売 (1982)

1980

● イラン・イラク戦争 (1980 - 1988)

● ベルリンの壁崩壊 (1989)

● CDプレイヤー発売 (1982)

1990

● 新型コロナウイルス感染症の世界的流行 (2019 -)

● スマートフォンの普及

2000

● インターネットの普及

● 音楽配信サービスの普及

2010

● インターネットの普及

● 音楽配信サービスの普及

2020

● スマートフォンの普及

● 音楽配信サービスの普及

マイクロフォンの登場

19世紀末に登場したマイクロフォンは、1930年代には音楽の世界でも広く用いられるようになり、歌謡曲に大きな革新をもたらした。大音量のオーケストラや伴奏でも、ささやくような歌声がきこられることはなく、微妙なニュアンスを付けて多彩に表現する歌謡曲が生み出された。

ビング・クロスビー (1903 - 1977) マイクロフォンを用いた多彩な歌謡曲を演奏した。

(White Christmas) (B.バリン 作詞・作曲) 1942

8ビートの隆盛

1950年代、大音量で強い8ビート音、ヴォーカルのシャウトなどを特徴とするロックンロールが生まれた。8分音符を基本とし、1、3拍目にバス・ドラム、2、4拍目にスネア・ドラムを打つリズム・パターン「8ビート」が流行し、ロックをはじめ、ポピュラー音楽の最も基本的なリズムとなった。

8ビートの基本パターンリズム・パターン

例1: バス・ドラム、スネア・ドラム

例2: (Ob-La-Di, Ob-La-Di) (レノン/マッカートニー 作詞・作曲) 1968

電子楽器の活用

1970年代には、電子技術を活用したシンセサイザーなどの楽器によって、これまでになかった新しい音色が生み出された。また、自動演奏を可能にしたシーケンサーやコンピュータを使った音楽制作ソフトの開発により、従来の楽器では演奏不可能だったサウンドをつくり出せるようになった。

電子楽器グループ「クラフトワーク」シンセサイザーや電子ドラムを用いた実験的な作品を発表した。

(The Robots) (R.ヒッチェル、F.シュナイダー、K.グリス 作詞・作曲) 1978

楽しみ方の多様化

音楽を楽しむ方法は、技術の発展により、LPレコードやCDから、デジタルデータやストリーミング配信サービスへと移行し、音楽へのアクセスが容易になった。また、コンサートなどの生演奏イベントも、ライブ配信を取り入れるなどして、さらなる盛り上がりを見せている。

世界最大規模の音楽フェスティバル「コチフェラ」ライブ配信により、会場に行けなくても世界中で観覧することができる。

117

(教科書 P.116-117)

音楽って何だろう？

音楽とは何か——。

この問いに正解はありません。

しかし、さまざまな視点からこの問いに向き合うことは、音楽の奥深さを知るための道へとつながります。

また、自分が知っているものとは違う音楽のあり方に出会うことは、おもしろいだけでなく、

他者の考えや文化を尊重するための第一歩にもなります。

この問いは、この教科書全体に通底するコンセプトでもあります。

舞台と音楽

料理と音楽

世界に耳を傾けよう サウンドスケープ

ポピュラー音楽探求

音律 ピュタゴラス音律／三分損益法／純正律と平均律

人間と音楽の多様な関わり 踊りと音楽／社会へのメッセージ・ソング

音階 西洋音楽／ガムラン／アラブ古典音楽／インド古典音楽

社会を動かす音楽の力

「ポピュラー音楽探求」では、メロディー、コード、リズムなどの音楽的特徴に注目して、楽曲の魅力により深く迫ります。慣れ親しんでいる曲でも、音楽的特徴に注目することで、新たな魅力を発見することができます。

(教科書 P.29)

教科横断的な学習の広がり

数学的な考え方や、社会や歴史、文化と音楽との関わりなど、さまざまな観点で多角的に音楽にアプローチします。他教科の学習と関連付けることで、学習効率の向上も期待できます。

数学的に考える

国語科と関連付ける

世界史と関連付ける

(教科書 P.76)

(教科書 P.94)

日本史と関連付ける

(教科書 P.94)

(教科書 P.106)

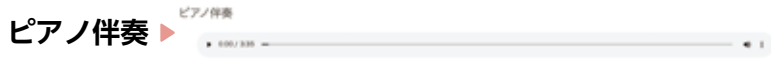
美術科と関連付ける

(教科書 P.110)

二次元コードコンテンツ

充実した学習をサポートするさまざまな二次元コードコンテンツを約 300 点用意しました。
歌唱教材のピアノ伴奏、外国語曲の原語歌詞の朗読やリズム読み、器楽教材の範奏動画はもちろん、西洋音楽、世界の諸民族の音楽、日本音楽の鑑賞に役立つ動画などを豊富に収録しています。

歌唱



歌唱教材は
全曲に伴奏音源あり！

原語歌詞の朗読・リズム読み ▼

《Nel cor più non mi sento》(もはや私の心には感じない) の朗読



外国語歌曲は、朗読やリズム
読みで、ネイティブの発音を
確認・練習できます！

ご希望の
多かった
リズム読みを
新設！

器楽

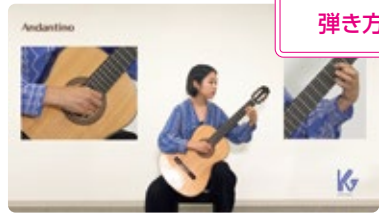
ギターのチューニング

ギターや和楽器には
チューニングや奏法などの
解説動画を用意しました。



《Andantino》範奏

ギターの演奏動画には
手元のアップあり！
弾き方を確認できます。



楽器の奏法 ▶

範奏動画 ▶

鑑賞

義太夫節《一谷嫩軍記》(組討の段) からの手本



日本音楽の手本動画 ▶

その他 資料

音楽って何だろう？ 音律



二次元コードコンテンツ一覧

ピアノ伴奏音源	器楽の演奏サポート動画	鑑賞動画
Piacer d'amor(愛の喜び)	とげとげタルめいる	一谷嫩軍記(組討の段)から
糸	Der Abendstern(夕べの星)	鑑賞動画
何度でも(オーケストラ伴奏)	Frühlingsbotschaft(春の知らせ)	ピアノ・ソナタ第14番「月光」
空に星が綺麗	Ich liebe dich(君を愛す)	器楽の解説動画
風をあつめて	Les feuilles mortes(枯葉)	ギター(構え方・チューニング・TAB譜の読み方など)
楽譜を読もう	Lydia(リディア)	箏(柱の立て方・調弦・爪の当て方など)
待ちぼうけ	Nel cor più non mi sento(もはや私の心には感じない)	篠笛(構え方・指孔のふさぎ方など)
荒城の月	イタリア語/ドイツ語/フランス語で歌おう	三味線(ばちの持ち方・構え方・奏法)
浜辺の歌	夏は来ぬ	三線(楽器の解説・構え方と奏法)
椰子の実	シャボン玉	範奏動画
からたちの花	California Dreamin'(夢のカリフォルニア)	Happy Birthday to You
かっぱ	Down by the Salley Gardens	Hedwig's Theme(ヘドウィグのテーマ)
いぬ	発音練習・朗読・リズム読み動画/音源	Andantino
明日ハ晴レカナ、曇リカナ	イタリア語/ドイツ語/フランス語で歌おう	Andantino
We Shall Overcome	Nel cor più non mi sento(もはや私の心には感じない)	ギター伴奏をアレンジして雰囲気の違いを楽しむ
Amazing Grace	Sebben, crudele(たとえ、残酷な人よ)	糸しらべ/茶摘み/虫の声
Moon River	Ich liebe dich(君を愛す)	ほたるこい/通リゃんせ
Fly Me to the Moon	Piacer d'amor(愛の喜び)	鳥鳴/花 ~すべての人の心に花を~
Nel cor più non mi sento(もはや私の心には感じない)	Der Abendstern(夕べの星)	鳥鳴/花 ~すべての人の心に花を~
Sebben, crudele(たとえ、残酷な人よ)	Frühlingsbotschaft(春の知らせ)	日本音楽の手本動画
	Ich liebe dich(君を愛す)	対揚
	Les feuilles mortes(枯葉)	祇園精舎/生食
	Lydia(リディア)	黒髪/越後獅子

※ここに掲載されているコンテンツの画像は開発中のものです。内容やデザインなどは変更になる場合があります。

こちらから、
実際のコンテンツを
ご視聴いただけます。



令和9年度『高校生の音楽2』掲載曲一覧

		曲名	作曲者など
歌	ポップス	糸	中島みゆき
		何度でも	DREAMS COME TRUE
		空に星が綺麗	斉藤和義
		風をあつめて	細野晴臣
		待ちぼうけ	山田耕筰
	日本語の歌	荒城の月	滝 廉太郎
		浜辺の歌	成田為三
		椰子の実	大中寅二
		からたちの花	山田耕筰
		かっぱ	三善 晃
		いぬ	中田喜直
		明日ハ晴レカナ、曇リカナ	武満 徹
		We Shall Overcome	作曲者不詳
	英語の歌	Amazing Grace	作曲者不詳
		Moon River	H. マンシーニ
		Fly Me to the Moon	B. ハワード
		Nel cor più non mi sento(もはや私の心には感じない)	G. パイジエッロ
	イタリア語の歌	Sebben, crudele(たとえ、残酷な人よ)	A. カルダラ
		Piacere d'amor(愛の喜び)	J-P-G. マルティエニ
	ドイツ語の歌	Der Abendstern(夕べの星)	R. シューマン
Frühlingsbotschaft(春の知らせ)		R. シューマン	
フランス語の歌	Ich liebe dich(君を愛す)	E. グリーグ	
	Les feuilles mortes(枯葉)	J. コズマ	
合唱・アカペラ	Lydia(リディア)	G. フォーレ	
	夏は来ぬ	小山作之助	
	シャボン玉	中山晋平	
	いざ起て戦人よ	J. マクグラナハン	
器楽	California Dreamin'(夢のカリフォルニア)	J. フィリップス, M. フィリップス	
	Happy Birthday to You	P.S. ヒル, M.J. ヒル	
	Hedwig's Theme(ヘドウィグのテーマ)	J. ウィリアムズ	
	Andantino	F. カルリ	
	Smoke on the Water	ディー・P・パープル	
	ギター	Johnny B. Goode	C. ベリー
		Every Breath You Take(見つめていたい)	スティング
		Tears in Heaven	E. クラプトン
		Blackbird	ビートルズ
	夜空ノムコウ	川村結花	
	Stand by Me	B.E. キング, J. リーバー, M. ストラー	
	手拍子 リコーダー	クラッピング・カルテット第2番	長谷部匡俊
		Down by the Salley Gardens	アイルランド民謡
		ピタゴラスイッチ オープニングテーマ	栗原正己
		Take Five	P. デスモンド
	合奏	とげとげタルめいる	D. ワイズ
		糸しらべ	長谷川 慎
	箏	茶摘み	文部省唱歌
		虫の声	文部省唱歌
	篠笛	かごめ かごめ	わらべうた
秋の宵		西川浩平	
三味線	ほたるこい	わらべうた	
	通リゃんせ	わらべうた	
三線	島唄	宮沢和史	
	花～すべての人の心に花を～	喜納昌吉	

● 令和5年度版から削除した曲

【歌唱】 Born This Way / 君はまるで花のよう / おれは鳥刺し / ロウ人形、音人形 / 浜千鳥 / カタリ / カタリ / 優雅な月よ / セレナード / 夢のあとに / 流浪の民 / アヴェ ヴェルム / コルプス / Shall We Dance? / 雨にぬれても 【器楽】 鼓動の舞 / ばらの花 / ロンド 【鑑賞】 死者のためのプローズ / 交響曲第2番(復活)第5楽章 / パガニーニの主題による狂詩曲 第24変奏 / オペラ《魔笛》 / 能《羽衣》 / 風の盆 / 花巻まつり / 三社祭 / 那智の田楽 / カタカリ / ワヤン / クリ / コーン / 【最遊記】

世界の諸民族の音楽	世界のさまざまな音楽 ①アイルランド音楽(アイルランド) ②カンテレ(フィンランド) ③バラライカ(ロシア) ④ツィンパロム(ハンガリーなど) ⑤ジョージアの男声合唱(ジョージア) ⑥ファド(ポルトガル) ⑦ドイナ(ルーマニア) ⑧トーキング・ドラム(西アフリカ一帯) ⑨ンビラ(ジンバブエ) ⑩サントゥール(イラン) ⑪オルティンドー(モンゴル) ⑫琵琶(中国) ⑬パンソリ(朝鮮半島) ⑭スティールパン(トリニダード・トバゴ) ⑮カポエイラ(ブラジル) ⑯アルゼンチン・タンゴ(アルゼンチン) ⑰サウン・ガウ(ミャンマー) ⑱ケーン(ラオス、タイ) ⑲トンガリ(フィリピン) ⑳ワヤン・クリ(インドネシア) ㉑ディジェリドゥ(オーストラリア)	
	音楽って何だろう? 人間と音楽の多様な関わり 踊りと音楽: サムルノリ(韓国) / サンバ(ブラジル) / パウワウの踊り(アメリカ合衆国) / 盆踊り(日本) / セマー(トルコ) / フラ(ハワイ) / フラメンコ(スペイン) / 社会へのメッセージ・ソング: We Shall Overcome(勝利を我らに) / 教訓1 / Get Up, Stand Up(立ち上がれ) / Mercy Mercy Me(どうかご慈悲を) / Grândola, Vila Morena(グランドラ、褐色の村) / Nkosi Sikelel' iAfrika(アフリカに神の祝福を) / STFU!(黙れ!)	
日本音楽	声明に親しもう 《対揚》 平家に親しもう 《祇園精舎》(生食) 地歌に親しもう 《黒髪》(越後獅子) 義太夫節に親しもう 《一谷嫩軍記》(組討の段)から 日本の音階 / 民謡のリズム様式 ソーラン節(北海道) / よさこい節(高知県) / ひえつき節(宮崎県) / 谷茶前(沖縄県) / 八木節(群馬県・栃木県) / 江差追分(北海道)	
	日本各地の民俗芸能 ①早池峰神楽(岩手県) ②秋保の田植踊(宮城県) ③都々古別神社の御田植(福島県) ④烏山の山あげ行事(栃木県) ⑤尻高人形(群馬県) ⑥板橋の田遊び(東京都) ⑦無生野の大念仏(山梨県) ⑧郡上踊(岐阜県) ⑨尾口のでくまわし(石川県) ⑩石刀祭(愛知県) ⑪近江のケンケト祭り長刀振り(滋賀県) ⑫天神祭(大阪府) ⑬坂越の船祭(兵庫県) ⑭吉良川の御田祭(高知県) ⑮興居島の船踊り(愛媛県) ⑯因幡の傘踊り(鳥取県) ⑰山代白羽神楽(山口県) ⑱日田祇園の曳山行事(大分県) ⑲長崎くんち(長崎県) ⑳市来の七夕踊(鹿児島県)	
鑑賞	曲名	作曲者など
	オペラ《フィガロの結婚》 オペラ《ドン・ジョヴァンニ》 オペラ《コシ・ファン・トゥッテ》 ピアノ・ソナタ第14番《月光》 ピアノ組曲《展覧会の絵》から第5曲《卵の殻をつけたひなごりのパレエ》 《13の前奏曲集》から第10番 短調 交響詩《海》 ピアノ組曲《鏡》から第3曲《洋上の小舟》 《音色、空間、運動》 《閉じた眼》 交響曲第6番《鳥と天使たち》から第2楽章《忘れっぽい天使たち》 《忘れっぽい天使》 バレエ音楽《白鳥の湖》 バレエ音楽《春の祭典》 グレゴリオ聖歌《怒りの日》 《幻想交響曲》から第5楽章《魔女の夜宴の夢》 死の舞踏 交響詩《死の舞踏》 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 《ブラジルの印象》から第2曲《ブタンタン》 交響曲第2番《鐘》第3楽章 《Swing Low, Sweet Chariot》 《White Christmas》 《Purple Haze》 《Ob-La-Di, Ob-La-Da》 《Bohemian Rhapsody》 《The Robots》 《千本桜 feat. 初音ミク》	モーツァルト モーツァルト モーツァルト ベートーヴェン M. ムソルグスキー S. ラフマニノフ C. デビュッシー M. ラヴェル H. デュティユー 武満 徹 吉松 隆 中村佳穂 チャイコフスキー ストラヴィンスキー ベルリオーズ リスト サン＝サーンス イズイ レスピーギ ハチャトゥリヤン 黒人霊歌 I. パーリン J. ヘンドリックス ビートルズ クイーン クラフトワーク 黒うさP
西洋音楽	西洋音楽	
	西洋音楽	
ポピュラー音楽	ポピュラー音楽	
	ポピュラー音楽	

指導書

セット内容 定価未定

研究資料編

授業の流れの例や、指導のヒントなど、授業を多角的にサポートする資料を充実させています。各教材の詳しい解説はもちろん、西洋音楽史や日本音楽史の基礎知識の確認に最適な資料も収録しています。

楽譜資料編

歌唱教材の伴奏譜の他、簡易伴奏譜や移調譜、別の編曲なども取り上げ、学校の実態に対応できるよう配慮しています。また、教科書の教材に関連した参考曲や、鑑賞教材の楽譜も掲載しています。

指導用・鑑賞用CD

歌唱・器楽教材の範奏、外国語歌曲の原語歌詞の朗読、ピアノ伴奏、鑑賞教材の音源を収録しています。

付録CD-ROM

- 各教材のワークシート (Word・PDF)
- 各教材のレポート (Word・PDF)
- 各教材のテスト (Word・PDF)
- カトカトーンのサンプルファイル (ktk)
- 教科書掲載曲の動画や音源を集めたYouTube プレイリストへのリンク
- シラバスの例 (Word)
- 年間指導計画例・評価規準例 (Excel)
- 教科書紙面テキスト (抜粋)

他

授業準備や授業の中でご活用いただけるデータを収録しています。

カトカトーン

こちらから、
詳しい説明をご覧ください。



高音質なサウンドによる音楽制作ができる、無料のウェブアプリケーションを開発しました。制作した音楽を保存して学習支援ソフトウェアで共有することができます。個別最適な学びに対応した質の高いICT活用で、充実した創作活動を実現します。



楽しく感覚的に操作できる
初心者でも分かりやすい設計



視覚的に分かりやすく
楽曲の構造を分解・分析

教師用 WEB コンテンツ

サンプルサイト公開中



付録 CD-ROM に収録されているデータの一部は、弊社ウェブサイト内の専用ページからもご利用いただけます。

※ここに掲載されている内容は変更になる場合があります。教師用 WEB コンテンツは採用校のみご利用いただけます。

検討の観点別に見た特色

	観点	教科書の特色
範囲	<ul style="list-style-type: none"> ●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●幅広いジャンルから厳選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程度	<ul style="list-style-type: none"> ●教材は、生徒の心身の発達段階や能力の実態に適合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●歌唱教材においては生徒の感性の発達段階に応じた楽曲を、器楽教材においては技術的に平易な楽曲を取り上げている。創作教材においては、生徒が取り組みやすい内容で、活動の手順を具体的に示している。また、鑑賞教材においては鑑賞のポイントを明確に示すなど、生徒の能力の実態に即した適切な内容になっている。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●育成を目指す資質・能力の三つの柱を踏まえて、基礎的・基本的な学力の定着について適切な配慮がなされているか。 ●説明文やイラスト、写真などは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、配慮や取り組みはなされているか。 ●我が国や郷土の伝統音楽及び音楽文化に対する配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●明確な学習の観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することができるとともに、音楽の多様性を理解し、音楽的な見方・考え方を働かせ、音楽のよさや美しさを深く味わい、音楽文化に親しむ態度を養うことができるよう配慮されている。 ●教材の内容は、三つの柱（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」）と相互に関連付けられており、さまざまな参考資料を収録して、基礎的・基本的な内容を学習できるよう工夫されている。また、鑑賞においては楽曲の構成や文化的・歴史的背景が分かりやすく解説されており、確実に学習活動が進められるよう配慮されている。 ●説明文は平易な言葉で書かれており、その配置も工夫されている。 ●イラストや写真の取り上げ方はアイデアにあふれ、音楽的な見方・考え方の育成や知的理解の深化に配慮されている。 ●教材には、表現する際のポイントや、音楽の背景にある社会や文化についての解説が設けられており、表現の工夫や音楽の理解を促すとともに、生徒の興味・関心を引き出し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて取り組めるよう工夫がなされている。 ●創作活動においては、小学校、中学校における「音楽づくり」「創作」の学習内容を踏まえて、時間的、能力的に無理なく取り組める教材が具体的な手順を示して取り上げられており、生徒の能力に応じて柔軟な指導を進められるよう配慮されている。 ●鑑賞活動においては、明確な鑑賞ポイントや資料を示し、音楽実践の活動も含めた多角的な視点から音楽の魅力に自ら気付けるよう工夫されている。 ●歌唱教材においては、古くから歌い継がれている曲を複数取り上げ、器楽教材においては楽器の奏法などについて唱歌を伴って分かりやすく解説している。また、鑑賞教材においては声明、平家、地歌、義太夫節を中心とした日本の伝統音楽や各地の民俗芸能などを取り上げており、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成できるよう配慮されている。
構成	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性について配慮されているか。 ●各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。 ●教材の配列は適切であるか。 ●教材の分量は適切であるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校、中学校の義務教育における音楽科の目標を継承し、発展した内容の教科書となっている。 ●歌い継いでいきたい日本の歌が、小学校、中学校から一貫して取り上げられている。 ●芸術歌曲やクラシック音楽だけでなく、ポピュラー音楽や映画音楽、民族音楽などさまざまなジャンルの音楽を教材として取り上げており、学習の深化や相互の関連付けを容易に行うことができ、各学校や生徒の実態に応じた柔軟な学習指導計画を立てられるよう配慮されている。 ●教材が系統的・発展的に配列されており、確実に学習が進められるよう配慮されている。 ●領域や分野ごとに平易な曲を中心として教材が配列されており、学習の理解や深化を図りやすいよう配慮されている。 ●厳選された教材が過不足ない分量で扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟に対応できるよう配慮されている。
人権	<ul style="list-style-type: none"> ●国際理解、情報、環境、人権教育などに配慮されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全体を通して、人権教育について適切に配慮されている。また、歌唱教材や鑑賞教材においても、諸外国の音楽文化に対する理解を深めることができるよう配慮されている。 ●音楽に関する著作権については、ケーススタディを交えながら分かりやすく解説されている。
体裁	<ul style="list-style-type: none"> ●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷・製本などは適切であるか。 ●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●A4判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●教科書の内容をイラストで表現した表紙からも高校生に向けてのメッセージが感じられるよう工夫されており、音楽に親しみやすい体裁となっている。 ●カラーページと2色ページに分かれたすっきりした紙面構成を採用しており、楽譜、文字、イラスト、写真などの印刷の発色もよく、鮮明なものとなっている。 ●製本は長期の使用に十分耐える堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工を施すなど、環境にも十分に配慮がなされている。 ●全体に区別しやすい配色を用いながら、学習上の必要に応じて形状や濃度を違えるなど、確実に識別できるよう配慮されている。
総合所見	<p>多様な音楽文化についての理解を深め、音楽的感性を育むために適切な教材が厳選されている。確実に学習を進められるよう、系統的・発展的に教材が配置されている。主体的な学習活動を促すために、生徒が自ら体を動かして行う活動が随所に配置され、音楽的学びを深められるよう配慮されている。二次元コードによって、楽器の奏法や、外国語歌曲の歌詞の発音などを視聴することができ、自宅での予習や復習も効果的に行うことが可能となっている。</p>	

『高校生の音楽 2』執筆者

〔監修・執筆〕

小原光一(元横浜国立大学教授)

久保田慶一(元東京学芸大学教授・元国立音楽大学副学長)

小沼純一(早稲田大学教授)

薦田治子(武蔵野音楽大学名誉教授)

〔執筆〕

今田匡彦(弘前大学教授)

上野大輔(東海大学・開成中学校講師)

太田暁子(東京音楽大学講師)

川本聡胤(ポピュラー音楽研究家)

近藤静乃(東京藝術大学講師)

佐井孝彰(作曲家)

鹿谷美緒子(作曲家)

島添貴美子(富山大学教授)

ドクターキャピタル(ポピュラー音楽研究家)

野川美穂子(日本音楽研究家)

長谷部匡俊(作曲家)

三宅悠太(作曲家)

矢野原佑史(京都大学アフリカ地域研究資料センター特任研究員)

早稲田みな子(国立音楽大学教授)

〔編集〕

教育芸術社編集部

〔デザイン〕

尾崎好佑

令和9年度版『高校生の音楽2』に関する詳細や、年間指導計画例などの関連資料は、教育芸術社ウェブサイトからご覧いただけます。



第1表

高等学校用教科書需要票

見本

発行者	番号	27	略称	教芸	需要数	生徒用	150	冊
	教科書	記号				音Ⅱ	番号	027-901
書名		高校生の音楽 2					計	152

所在地

学校名

電話

(全日制・定時制・通信制)

別売 映像資料 価格 各 19,800円(本体18,000円 + 税10%)

教科書に掲載されている「日本の伝統音楽」及び「世界の諸民族の音楽」の授業の参考となる資料を販売しています。

音楽鑑賞DVD

日本の伝統芸能編

- DVD 1枚/収録時間126分
- 雅楽、琵琶楽、能楽、文楽、歌舞伎から14演目(曲)を収録

高等学校音楽鑑賞DVD

民族編

- DVD 1枚/収録時間148分
- 38か国、59曲を収録
- 民族音楽研究家、江波戸昭先生の解説付き

音楽鑑賞Blu-ray Disc

世界の民族音楽

- Blu-ray 1枚/収録時間202分
- 49か国、86曲を収録
- 全ての映像について、各分野の研究者によるライナーノーツ付き



- 本社 〒171-0051 東京都豊島区長崎 1-12-14 TEL. 03-3957-1175 (代)
- 中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木 4-8-7 れんが橋ビル 8F TEL. 052-678-3151 (代)
- 関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-14-17-601 TEL. 06-6943-7245 (代)
- 西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町 2-7-14 TEL. 083-256-4747 (代)

<https://www.kyogei.co.jp/>